

# 資料室ニュース

## 2021年11月号

編集・発行：一般財団法人とよなか人権文化まちづくり協会（豊中市委託事業）

### 購入図書（2021年9月分）



#### ・子どもの権利ってなあに？

（解放出版社 文：アラン・セール 絵：オレリア・フロンティ 訳：福井 昌子 監訳：反差別国際運動（IMADR） P48）：2,750円

#### 【内容】

本書は、子どもが権利を持つとはどういうことかについて伝える絵本です。食べ物を得る権利に始まり、水を飲む権利、家に住む権利、学校に通う権利、暴力を受けない権利、きれいな空気を吸う権利など、たくさんの権利について取り上げています

こうした権利は地球上に住むすべての子どもが持つものです。「肌の色が違って、小さくても大きくても、お金持ちでもそうじゃなくても、この国で生まれてもほかの国で生まれても」持つ権利なのです。すべての人がこうした権利を尊重することに大きな意義があります。この絵本が紹介しているのは、人権という概念です。とりわけ、国連子どもの権利条約で取り上げられている子どもの権利について説明しています。

この条約が制定された後、世界中で子どもの権利についての意識が高まりました。しかし、豊かな国であれ貧しい国であれ、子どもの基本的なニーズを満たしていない国がたくさんあります。

この絵本は、子どもたちに伝わるように、著者であるアラン・セールが子どもたちに直接話しかけるような言葉遣いで書かれています。オレリア・フロンティの生き生きとしたイラストからは、子どもの権利が大事なものであるというだけでなく、特別なものでもあることが伝わってきます。



### ・グーチョキパーのうた

(解放出版社 文：趙博 絵：長谷川義史 P32) 1,650円

【内容】じゃんけんは知らない人はいないと言っていい遊戯。勝敗を決める手遊びから人生の悲喜こもごもがみえる。グーもチョキもパーも強くて弱くて勝ったり負けたり。どんなときもどんな場面でも、みんなそれぞれ人なんだとうたう。

### ・差別はたいてい悪意のない人がする 見えない排除に気づくための10章

(大月書店 著/文：キム・ジヘ 翻訳：尹 怡景 P256)

1,760円

#### 【内容】

あらゆる差別はマジョリティには「見えない」。日常の中にありふれた排除の芽に気づき、真の多様性と平等を考える思索エッセイ。



人権文化まちづくり講座

## 子どもの虐待と親の回復支援 ～社会からの「孤立」を防ぐために～

とき：11月25日（木）18:30～20:30

講師：伊藤 悠子さん（看護師・公認心理師）

会場：人権平和センター螢池 + ZOOM

申込：電話、fax、メール、来館、HPで受付

参加  
無料



申込ページ

会場定員は60人です。ズーム参加の方はメールでお申込みください。

一時保育あります。11月18日まで要申込。1歳から小学3年まで。ひとり300円

## 資料室の利用方法

図書の貸出は1回につき原則3週間、5冊までです。期限は厳守してください。

貸出カードに名前、住所をご記入ください。電話、FAX、メールでも受け付けています。

連絡便での貸出・返却が可能です。貸出中の場合はご了承ください。

〒561-0884 豊中市岡町北3-13-7

TEL：06-6841-5300 FAX：06-6841-6655 mail:bwz37306@nifty.com

